

集落支援員だより

第49号

発行者
東和地域集落支援員
発行日
令和7年4月24日(木)
連絡先 66-2490



カラー版閲覧
二本松市
ウェブサイト
(スマートフォン用)

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために
子どもから高齢者までのつながいづくり!
～つながることが助け合いの第一歩!～

集落のことを自ら考え自ら取り組む

◇ 集落支援員がサポート (活動イメージ) ◇

令和7年度集落支援員
どうぞよろしくお願ひします。

まずは集落の状況を知ることから

◇ 集落点検の実施 ◇

「集落カルテ」の取り組み、行政区とともに集落点検、必要に応じアンケート調査実施



木幡・太田地区
担当 飯塚隆裕



針道・戸沢地区
担当 引地知子

こんな集落になったらいいね!

◇ 集落のあり方についての話し合いの促進 ◇

「集落点検」の結果を活用し、住民と住民、住民と市との間で、集落の現状、課題、「あるべき姿」について話し合いを促進

話し合いから出された
元気な集落づくりに取り
組んでみよう!



自分たちでこんなことに取り組んでみよう!

◇ 集落の維持・活性化に向けた取り組みサポート ◇

事業に必要な経費については、「集落支援協働事業補助金」を活用することができます。

補助対象は、集落支援員と協働で取り組む、今後の生活を持続可とし、集落の維持及び活性化を図るために行う事業です。詳細は集落支援員にご相談ください。

- 話し合いで出された集落の自主活動の支援例)
- 防災教室(避難訓練)等
- 高齢者訪問・見守り支援
- 公共交通(デマンドタクシー)の利用促進
- 移住定住の促進 空き家の有効活用等
- 伝統文化の継承 など



集落支援員だよりの発行

集落支援員の活動周知
地域の「ヒト、モノ、コト」の情報発信

シリーズ
さわやかな風

東和から元気を

武藤 大地さん(戸沢)



私は大学生生活を宮城で送っていましたが、地元に戻り、東和地域で暮らしています。東和は自然が豊かで四季を楽しめるところで、毎日私の心を癒してくれます。

昔から、東和地域はスポーツが盛んで、各スポーツチームが毎日のように活動しています。私はその中でも「東和キッズバドミントンクラブ」の指導者をさせていただいております。チーム総勢10名程ですが、一人一人が切磋琢磨し、夢に向かって頑張っております。私が指導者を志したきっかけは、学生時代、ここ東和でバドミントン競技に打ち込んできたことあります。

東和の仲間とともに高みを目指して日々練習して賞を取り、繋がりをつくることができました。今では当時の指導者の方、保護者の方にはとても感謝しております。

そんな東和でバドミントンを通じて子ども達には夢に向かう素晴らしさを学んでほしいと思い、指導者を志させていただきました。楽しいこと、厳しいこともありませんが、「一人一人がバドミントンを通じて成長し、未来に羽ばたく」場所にしていきたいと思っています。

現在は、東和の子ども達も減ってきており、東和の名前を背負ってバドミントンをしている子ども減ってきているのが現状です。東和からこれからの日本を盛り上げられる、そんな人材を育てるチームを目指していきたいと思えます。東和キッズの子どもたちの応援を今後ともどうぞよろしくお願い致します。



にほんまつぶどうの予備校開校

—3月29日(土) 東和果実酒研究会—



開校日 座学風景

地域おこし協力隊員 畑山俊哉さん

体験コース受講生募集 今後の日程

- 5月10日(土) 芽かき、施肥
- 6月14日(土)・28日(土) 摘芯、副梢管理等
- 7月12日(土)・26日(土) 傘掛け、摘房、摘芯
- 8月16日(土) ネット移設、収穫前サンプリング
- 9月13日(土) サンプリング他
- 10月11日(土) 収穫、醸造見学
- 11月8日(土) 剪定準備
- 3月 修了式

定員 20名
1期1年
受講料 1万円

*申込等詳細は、東和果実酒研究会へ問合せください。☎24-8170

令和4年より「ふくしま農家の夢ワイン株式会社」の社圃場で醸造用ブドウ栽培のお手伝いをさせていただいております。

東日本大震災直後に始められたブドウ栽培、ワイン醸造が今後も東和地域での1次、6次産業の中核となり地域の皆様に関わり続けてもらえるよう、また、夢ワイン社が二本松市・福島県でのワインツーリズム・ワイン文化の発信地となる事を目指し、まずは地域内・外の皆様に月に1、2回足を運んでもらえるよう予備校を開校しました。

ゆうきの里東和での高品質なブドウ栽培・ワイン醸造に興味を持ち多くの方が足を運んでくれる場となる事を願っています。



開校日 剪定実習